

### 「消費税の税制改正セミナー」開催のお知らせ

日時 8/10(火)、8/26(木)、9/7(火)、9/24(金)(各回とも内容は同じです)  
平成17年1月まで毎月2回、全12回開催します。

【セミナー】午後2時～4時  
【個別相談会】午後4時～5時

場所 佐野商工会議所 3階中会議室  
対象者 当所管内の中小企業及び小規模事業者  
受講料 無料  
定員 セミナー 各50名  
個別相談会 各10名

消費税に関する重要な改正がありますので、必ず受講して下さい。



### 「夢に挑戦・目指せ起業家 創業塾」開催決定!

日時 9月7日(火)～10月12日(火)  
午後6時30分～9時30分 原則毎週火・木曜日  
全10回開催

場所 佐野商工会議所 3階大会議室  
対象者 創業を予定される方、創業意欲がある方、経営を勉強したい方...

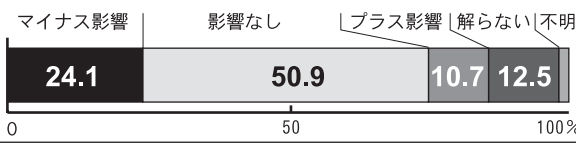
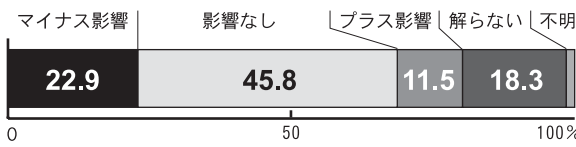
(主婦、サラリーマン、OL等で意欲ある方のご参加をお待ちしております。)

受講料 6,000円(受講料3,000円、交流会費3,000円)

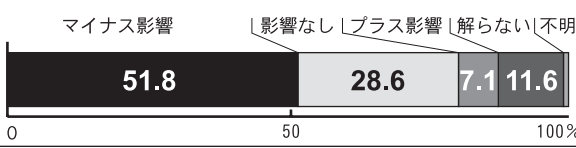
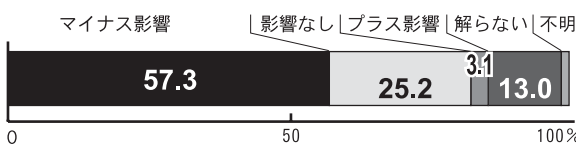
今がチャンス!



### アウトレットの影響は?



### イオンの影響は?



## 商品の充実と個性化、宣伝・広告戦略を アウトレット・イオンオープン二年後の 影響調査まとめる

当所では、佐野プレミアム・アウトレットと、イオン佐野新都市ショッピングセンターの出店二年後の影響調査を実施、分析結果を佐野短期大学の須江教授がアンケートは、大型店のオープン直前、オープン直後、さらにオープン一年後の計三回行い、市内の商業経営に対する影響予測や期待度を調査した。今回のオープン一年後調査は、前回のオープン直後調査結果と比較、検討する方法で分析している。

結果は、アウトレット出店を「マイナス影響」が二四・一%と前回より構成比で増加して、ブランド品志向が個店経営にも影響を与えていると思われる。しかし今回でも「影響なし」と答えた人が五〇・九%と半数を占めた。

イオンの場合、「マイナス影響」とした店が五一・八%と、日用品取扱いが経営の脅威になっていることを表す一方で、「影響なし」の構成比も上昇した。

出店対策として、サービス券付のパンフレットの配布や看板広告、品揃えの強化や店舗新築、営業時間の延長など、積極的に活動しているとの回答が得られた。前回と比べ、大型店が出店して一年が経過したことにより、中心市街地を何とかしなければという前向きな意見が多く寄せられた。経営者が危機感を強めていることの表れでもある。

詳細は、当所経営支援課(☎二二五五一一)まで。

(金尾)

## 今も昔も魅せられる家紋のこころ

### 「家紋入り日除けのれん」大好評につき追加募集

当所街づくり推進協議会(上岡一雄会長)では、「家紋入り日除けのれん」の二次募集を開始、申込みを受け付けている。

これは、昨年度「家紋入り日除けのれん」を市内八十店舗・八十三箇所の軒先に設置し、街並みの景観統一事業を実施したところ、多くのお客様からの問い合わせや、新聞社・テレビ局等のマスコミ各社からの取材があり、大好評であったことを受け、追加募集するもの。家紋入り日除けのれんは全国でも類が無い。

各商店名、家紋「家紋のまち佐野」のキャッチフレーズ入り、大きさは二タイプ、費用は二万五千八百円より(消費税



当所振興委員事業所の早川食品(株)佐野市田島町・早川隆社長)など当所会員事業所六社では、七月二日(金)から八月(木)の七日間、三越多摩センター店で「柄木卓佐野を愛しよう」が僕が見つけた「面白い物」ふるさとに根付く「隠れた名産」を実施している。

これは、佐野に根付いた食文化を紹介し、佐野でしか味わえないこだわりの味を提供するもの。名物のいもフライとソースの販売や、



早川食品(株)	名水ソース・いもフライ
第一酒造(株)	地酒の試飲・販売
株佐野ラーメン本舗上岡商店	佐野ラーメン物販
ヤマモト	ケーキの販売
山本屋(株)	佐野団子店頭販売
株ナカダ	桜あんぱん物販

込。締切は八月十日(火)、納品予定は九月末。屋外設置が可能で、市内で事業を営む会員事業所を募集。

(未加入の方はご入会お願いします)  
今も昔も魅せられる家紋のこころ「家紋入り日除けのれん」のお申込み、お問い合わせは当所経営支援課(☎二二五五一一)まで。(青木)

## 佐野の手作りモノづくりと四季 第1回写真コンテスト作品募集中!

佐野市には伝統産業や先端産業が多数存在する。当所では、「佐野の手作りモノづくりと四季」を題材にした第1回目の写真コンテストを開催、広く応募を呼びかけている。

対象は、佐野の手作りモノづくりを題材とした作品で、季節感のあるものであれば自由。市民の皆様にも地域の産業への理解を深めてもらう他、技術の重要性をアピールする目的で実施中。景色・景観の写真コンテストは各地で行われているが、モノづくりをテーマとするのは珍しい。

応募規定は次のとおり。

- 光沢仕上げのカラープリント(4つ切りサイズ以上/デジタルカメラ使用による写真も可)とし、スライド・組写真・合成写真は不可。日付のプリントはなるべくご遠慮ください。
- 平成16年1月以降に撮影した未発表のオリジナル作品に限る。応募は1人4点以内。

応募資格は特になし。最優秀賞1名に賞金3万円と副賞、優秀賞3名に賞金2万円と副賞、佳作15名には賞金5千円と副賞を贈呈。入賞作品はカレンダーやポスターなどの印刷物に活用することもある。

締切は平成17年1月31日(月)当日消印有効。皆様のご応募お待ちしております。お問い合わせは当所「写真コンテスト」係(☎22-5511)まで。(五十嵐)

